

テーマ型共創フロント 募集シート

■提案の募集内容について

募集テーマ	粗大ごみのプラスチック製衣装ケースのリサイクル実証実験についての提案
提案の募集対象 (テーマに関連する事業等の概要)	【名称、概要、場所、その他データ等】 ・概要 粗大ごみとして収集したプラスチック製衣装ケースをリサイクルする実証実験に協力する事業者を募集します。 ・対象物 粗大ごみとして排出されるプラスチック製衣装ケース (一番長い辺が 50cm 以上) ・リサイクル方法 単一素材 (ポリプロピレン) である特長を活かしたマテリアルリサイクル
提案を募集する背景・課題	プラスチック製衣装ケースは単一素材でできており、質の高いリサイクルへの活用が期待されています。 循環経済への移行に向けては、製造事業者の求める再生材の品質確保やコスト削減により、利用を促進することが課題です。また、脱炭素社会の実現に向け、廃棄物処理においては温室効果ガスを多く発生する廃プラスチック類の焼却を減らすことが必要です。 単一のプラスチック素材でできた衣装ケースを、焼却せずリサイクルすることで、こうした課題の解決が期待できるため、事業者による提案を募集します。
課題によって ① 誰が ② どう困るのか	① 横浜市民、再生材を必要とする事業者 ② 脱炭素が進まず、地球温暖化による異常気象等により生活が脅かされる。製造事業者が必要とする再生材の確保が進まない。
課題に対して横浜市が現在どう関わっているのか	プラスチックごみについては分別拡大やリサイクルの推進を行っています。一方、粗大ごみについては可燃物と資源物を収集しており、衣装ケースについては、他の可燃物の粗大ごみと合わせて、焼却工場へ搬入後、作業員により荷下ろし後、直接破砕機に投入し、その後、焼却処理しています。
募集対象 ※チェックのついたものが、今回の募集の対象です	■ <u>公民連携の提案及び連携事業者の募集</u> ⇒テーマに関する公民連携の提案・アイデア及び連携事業者の両者を募集するものです。 □ <u>公民連携の提案のみの募集</u> ⇒横浜市が今後の事業等の方針や仕様を定めるために、テーマに関する公民連携の提案・アイデア等のみを募集するものであり、連携事業者を募集するものではありません。
横浜市が希望する提案について	・再生品の質を確保するための、木製の天板やキャスターの有無などを含めた衣装ケースの抜取基準の提案 ・持続可能とするための効率的な保管、運搬のための車両、荷姿、積込方法の提案
想定する提案の例	・再生材の質を確保するために、木製の天板がない衣装ケースを対象とします。 ・効率的な運搬のために、ウイング車 (4 トン) で収集します。

■提案にあたっての条件

募集期間	令和 7 年 4 月 1 日 (火) ～令和 7 年 5 月 30 日 (金)
実施予定時期	令和 7 年 6 月 2 日 (月) ～令和 7 年 9 月 30 日 (火)
提案の形式	様式 3 の【提案シート】をご提出ください。 ※提案シートその他、企画書や関連資料の添付も可です

